

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	産・学・官による担い手確保の取り組み	事業経緯	継続	実施体制	協力	担当所属	新潟支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

産・学・官（建設関係団体・教育機関・関係行政機関等）の3者が連携し、建設界の仕事内容や担い手をめぐる現状と課題について、保護者や教師との見学会・意見交換を通じて理解・認識を深めてもらい、建設界における担い手確保につなげることを目的とする。

2. 事業実施体制

主催：国土交通省阿賀野川河川事務所
 協力：（一社）北陸地域づくり協会、（一社）新潟県建設業協会、
 （一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部、（一社）新潟県測量設計業協会

3. 事業実施概要

日時：平成28年10月15日（土）10:00～16:00

プログラム：

- ・見学会
 滝坂地すべり対策事業 大石西山排水トンネル工事現場
- ・意見交換会
 北陸地方整備局4F災害対策室内

参加者：新潟県立新潟工業高校 保護者9名、教諭3名
 国土交通省職員6名

4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

少子高齢化を受け、「担い手確保」はさまざまな業界で課題となっており、建設業でも喫緊に取り組む必要性が生じている。
 建設業は「地図に残る仕事」といわれるように、ものづくりの誇り、楽しさが感じられる仕事であり、災害に対する安全・安心を支えるなど、魅力・やりがいにあふれた職業である。その一端を、現場見学等を通じて保護者や教師に啓発することで、建設業への認識の深化が期待できる。参加した保護者からは、「皆さんが生き生きと仕事している。進路を決める息子に話をしたい」「土木科に限らず他高校にも参加を呼びかけた方がいいと思う」等々の声が寄せられ、たいへん効果のある取り組みとなった。



新潟工業高校OBによる工事説明



意見交換会